

中国西部大地震に係る日中復旧・復興支援セミナーへの有識者派遣について

このたびの中国西部大地震に伴い、独立行政法人国際協力機構（JICA）は中国政府等の関係機関と共催で下記のとおり日中復旧・復興支援セミナーを北京で開催します。

国際防災研修センターでは、兵庫県・神戸市と協力して、このセミナーに阪神・淡路大震災当時復興に携わった5人の有識者（兵庫県職員2人、神戸市職員・OB2人、NGO1人）を派遣し、復興・復旧に関する知見や経験を中国に伝えます。

記

1. セミナー名称：「中国西部大地震に係る日中復旧・復興支援セミナー」
2. 目的：日中双方の関係者間の直接の対話を通じて中国側から日本側への様々な人的リソース及び情報へのアクセスの多様化を図り、将来の支援案件の形成につなげることを目的としています。
3. 日程：2008年7月1日（火）、7月2日（水）の2日間
4. 場所：中華人民共和国 北京市内
5. 主催：独立行政法人国際協力機構（JICA）、中華人民共和国政府住宅・都市農村建設部、清華大学北京清華城市規画設計研究院
6. 協力：中華人民共和国政府民政部、四川省人民政府 他
7. 参加予定者：（約150人）
 - ・ 中国側関係機関（住宅・都市農村建設部、教育部、民政部、国土資源部、商務部）
 - ・ 日本側関係機関（外務省、国土交通省、兵庫県、神戸市、長岡市、大学、NGO等）
 - ・ 在中国日本大使館
 - ・ 清華大学
 - ・ JICA中国事務所 等
8. 内容：別添1の日程案のとおり
9. 兵庫県内有識者派遣団員：別添2のとおり

以上

- 【別添】別添1 日程案
別添2 阪神・淡路大震災関連有識者 派遣団一覧

（参考）「国際防災研修センター」は、阪神・淡路大震災の経験と教訓、そこから培われた知見を広く世界の防災分野の人材育成に活かすため、2007年4月（開所式は5月17日）に兵庫県と独立行政法人国際協力機構（JICA）が共同で、JICA兵庫国際センター内に設置したものです。

同センターでは防災分野研修を総合的に調整する拠点として、兵庫県内の防災関係機関と協力しながら世界の減災に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

【お問い合わせ】

国際防災研修センター 担当：向井、横川、中村、川池

TEL (078) 261-0386、FAX (078) 261-0387、E-mail : jicahic-drlc@jica.go.jp

中国西部大地震に係る日中復旧・復興支援セミナー 日程案

プログラム

月日		時間	内容	講師
7月1日	火	08:30-09:00	受付	
		09:00-09:30	主催者挨拶	①住宅・都市農村建設部 (建設部) 主任 (予定) ②古賀重成 (JICA 中華 人民共和国事務所長)
		09:30-09:40	来賓挨拶	外務省 (未定)
		09:40-10:00	ティーブレーク	
		10:00-10:40	基調講演①: 被災地復旧・復興に係る基本方針・戦略	講師: 建設部関係研究機 関 (未定)
		10:40-11:20	基調講演②: 2004 年新潟県中越地震における経 験と教訓 (地方政府の役割)	講師: 森民夫 (長岡市長) (予定)
		11:20-12:00	基調講演③: 阪神・淡路大震災の復旧・復興における 日本の経験	講師: 村田昌彦 (阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 主幹)
		12:00-13:30	(昼食)	
		13:30-17:50	ワークショップ I : 被災地域の再建と復興	モデレーター: 中国側
		13:30-14:10	テーマ①阿バ州被災地の復興計画作成の過程とチャ レンジ	講師: 尹稚 (清華大学都 市計画設計研究院長、建 設部四川地震復興計画 支援策定委員会阿バ州 組チーム長) (予定)
		14:10-14:50	テーマ②コミュニティ再建に当たっての留意点	講師: 本荘雄一 (神戸市企画調整局参 事)
		4:50-15:30	議論・質疑応答	
		15:30-15:50	ティーブレーク	
		15:50-16:30	テーマ③被災地域の復興まちづくり計画策定	講師: 国土交通省 (神戸市と調整中)
16:30-17:10	テーマ④市民の参加と行政との連携	講師: 鈴木隆太 (元 CODE スタッフ/中越復 興市民会議スタッフ)		
17:10-17:50	議論・質疑応答	コメンテーター: 中国側		
(セミナー1日目終了)				

7月2日	水	09:30-12:00	ワークショップⅡ： 住宅・建造物関連	モデレーター：砺波専門家	
		09:30-10:10	テーマ⑤仮設住宅の建設・管理（後処理を含む）	講師：国土交通省	
		10:10-10:30	ティーブレーク	（調整中）	
		10:30-11:10	テーマ⑥建築物被害の診断から補強及び建築物の耐震基準と耐震改修（技術者教育を含む）	講師：国土交通省 （調整中）	
		11:10-12:00	質疑応答・議論	コメンター：中国側	
		12:00-13:30	（昼食）		
		13:30-15:50	ワークショップⅢ： 震災後の生活再建	モデレーター：中国側	
		13:30-14:10	テーマ⑦阪神・淡路震災における生活再建の経験と教訓（生活、職業、公的支援）	講師：常松貞雄 （兵庫県神戸県民局地域振興部長）	
		14:10-14:50	テーマ⑧生活再建に係る諸制度（公営住宅、資金調達、権利調整、支援制度や地震保険を含む）	講師：学識者（未定）	
		14:50-15:30	質疑応答・議論	コメンター：中国側	
15:30-15:50	ティーブレーク				
15:50-17:00	総括討論：中国西部地震の復興に係る日本の協力あり方について ①防災における日中協力の評価と今後の支援課題 ②安全な都市づくり、耐震基準・技術、人材育成、法・制度整備、生活・コミュニティ再建、歴史文化遺産保全、等	モデレーター：顧林生清華大学所長 問題提起：顧林生所長 討論：各講師・コメンター			
	閉幕式				
17:00-17:15	総括挨拶（建設部主任・予定）				
17:15-17:30	総括挨拶（日本側）				
18:00-20:00	招宴（JICA主催）				

注：会議使用言語は日本語及び中国語（同時通訳）。

以上

中国西部大地震に係る日中復旧・復興支援セミナー
 阪神・淡路大震災関連有識者 派遣団員一覧

JICA 兵庫／国際防災研修センター

区分	名前	復興関連（所属）	求められる提言の視点
兵庫県	村田 昌彦	・ 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター主幹 ・ 前 国際防災復興協力機構（IRP）復興専門官	阪神・淡路大震災の復旧・復興における日本の経験
	常松 貞雄	・ 兵庫県 神戸県民局 地域振興部長 （阪神・淡路大震災後、生活復興支援室長、生活復興課長など）	阪神・淡路大震災における生活再建の経験と教訓 （生活、職業、公的支援）
神戸市	本荘 雄一	・ 神戸市企画調整局 参事	コミュニティ再建に当たっての留意点
		（国土交通省と調整中）	復興まちづくりの計画、事業制度、実施状況
NGO	鈴木 隆太	・ 中越復興市民会議スタッフ ・ 元 海外災害援助市民センター（CODE）スタッフ	市民の参加と行政との連携